

max[®]
e.
IPS

選ばれる、 理由がある

世界の代表的な*、オールセラミックスシステム

* 売上高に基づく

理由 1

長期に渡る、臨床研究結果

IPS e.max Press は、10年以上の臨床研究結果があります。
平均観察期間は5.6年で、97.5%のサバイバルレートを誇ります。

修復物数：642症例(クラウン)

・ 外部研究：5研究機関

(Böning et al., 2006; Etman and Woolford, 2010; Guess et al., 2012; Gehrt et al., 2012; Dental Advisor 2012)

・ Ivoclar Vivadent 内部研究：1研究

97.5%

all ceramic
all you need



IPS e.max の魅力が詰まった、特設ウェブサイトです

<http://www.emaxworks.com/jp/>

ivoclar
vivadent[®]
passion vision innovation

IPS e.max® “BECAUSE IT WORKS”

理由 2

幅広いケースに対応

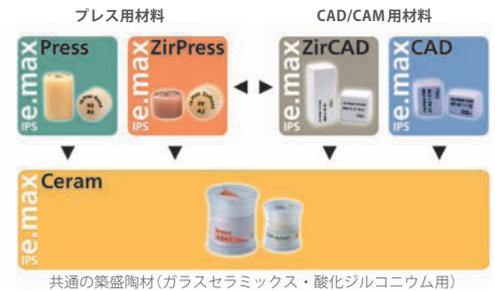
ニケイ酸リチウムによる強度と豊富な透明度による審美性を併せ持つだけではありません。臨床ケースに応じて、シンベニアからインプラント上部構造まで対応する、多彩なシステムです。



理由 3

調和を生む、柔軟なシステム

プレスだけではなく、CAD/CAM用ブロックや酸化ジルコニウム、また共通して使用できる築盛陶材を持つ柔軟なシステムです。口腔内で統一感がある審美性をメタルフリーの修復で得られます。システム全体でも、96.6%の高いサバイバルレートを誇ります。



理由 4

進化を続ける、先進のマテリアル

IPS e.maxは時代のニーズとともに進化を続けています。中でも、グラデーションを持つMulti インゴットは、透明度が異なる切縁部から歯頸部までを1度のプレスで再現できます。IPS e.max単体の強度を活かしながら、陶材築盛をしなくても審美性が高い修復物を効率的に製作できます。



理由 5

世界に通じる、オールセラミックス

世界で1億を超える修復物がIPS e.max システムを使用して製作されています。ICDE(International Center for Dental Education)と呼ばれる教育施設を各地に置き、世界各国で著名な講師陣によるセミナーが開催される等、サポート体制も充実しています。また、IPS e.maxを冠したコンテスト「IPS e.max Smile Award」も開催され、オールセラミックスの代表と言えるブランドです。



写真：代官山アドレス歯科クリニック
大河 雅之 先生



IPS e.maxを使用した臨床研究の詳細は、ホームページからダウンロードできます。

一般的名称：歯科加圧成形用セラミックス / 販売名：IPS e.max プレス / 認証番号：220AGBZX00010000 / 管理医療機器

製造販売元
Ivoclar Vivadent 株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24
TEL:03-6801-1301 FAX:03-5844-3657
www.ivoclarvivadent.jp
info.japan@ivoclarvivadent.com

PR0004U01

ivoclar
vivadent®
passion vision innovation